

標準電話機

取扱説明書

お買い上げいただき、ありがとうございます。

△警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



IT-50

主な特長

- 簡単な登録で、よくかける番号が手早くダイヤルできるワンタッチダイヤル・短縮ダイヤル。
- ワンタッチダイヤルには1カ所、短縮ダイヤルには10カ所まで登録できます。
- 最後にかけた番号に、ボタンひとつでかけ直せる再ダイヤル。

Sony Corporation © 1995 Printed in Taiwan, R.O.C.

△警告 安全のために

ソニー製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電機製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

警告表示の意味
取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

△警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

安全のための注意事項を守る

この取扱説明書の注意事項をよくお読みください。

万一、異常が起きたら

- 電話回線コードを抜く
- お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する

変な音・においがしたら、煙が出たら



△注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えることがあります。



正しくお使いいただくために

置き場所について

次のような場所には、電話機を置かないでください。

- テレビやステレオなどのそば
- 不安定な所
- 振動の多い所
- 湿気の多い所、風通しの悪い所
- ほこりの多い所
- 直射日光の当たる場所、極端に暑い所や寒い所
- 磁石やスピーカーの上など、磁気を帯びた所

使用上のご注意

この電話機は国内用です。海外で使用することはできません。

お手入れ

電話機の汚れは、柔らかい布でカラ拭きしてください。汚れがひどいときは、うすい中性洗剤液を少し含ませた布で拭きとり、乾いた布でカラ拭きしてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めたり、表示が消えたりすることがありますので、使わないでください。

電話機に関してご不明な点がありましたら、お買い上げ店またはお近くのソニーサービス窓口にお問い合わせください。

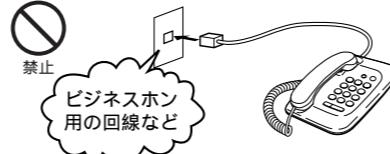
ご使用にあたってのお願い

本機のご使用にあたって、NTTのレンタル電話機が不要になる場合は、NTTへご連絡ください。ご連絡いただいた日をもって、「機器使用料」は、不要となります。詳しくは、局番なしの116番(無料)へお問い合わせください。

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35
お問い合わせはお客様ご相談センターへ
●ナビダイヤル 0570-00-3311 受付時間：
(全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます)
●携帯電話・PHSでのご利用は..... 03-5448-3311 月～金 9:00～20:00
●Fax 0466-31-2595 土・日・祝日 9:00～17:00

△警告 火災・感電により大けがの原因となります。

ホームテレホン・ビジネスホン用の回線などに接続しない
必要以上の電流が流れ、故障・発熱・火災の原因となります。



雷が鳴りだしたら、本機に触れない
感電の原因となります。



△注意 けがをしたり周辺の家財に損害を与えることがあります。

内部を開けない

故障や感電の原因となることがあります。内部の点検や修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。



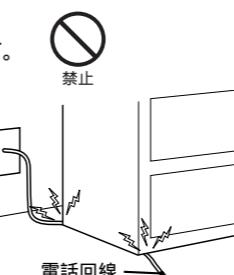
内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると故障や感電の原因となることがあります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電話回線コードを抜き、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。



電話回線コードを傷つけない

電話回線コードを傷つけると、感電の原因となることがあります。



- 電話回線コードを加工したり、傷つけたりしない。

- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。

- 熱器具に近づけない。加熱しない。

- 電話回線コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

- 電話回線コードを金属などで柱などに固定しない。

万一、電話回線コードが傷んだら、新しいものにお取り替えください。詳しくは、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。



受話スピーカーに吸着物がないか確認してから使う

受話スピーカー部の磁石に画鋲やピンなどの金属が吸着し、思ひぬけがをすることがあります。



壁にしっかりと取り付ける

壁に取り付ける場合は、機器の重みにより落下しないよう堅固に取付・設置してください。けがの原因となることがあります。



準備

付属品

受話器コード(1本)

電話回線コード(1本、6極2芯)

壁かけアダプター(1個)と壁かけ用ネジ(2本)

ワンタッチ/短縮ダイヤル早見ラベル(1枚)

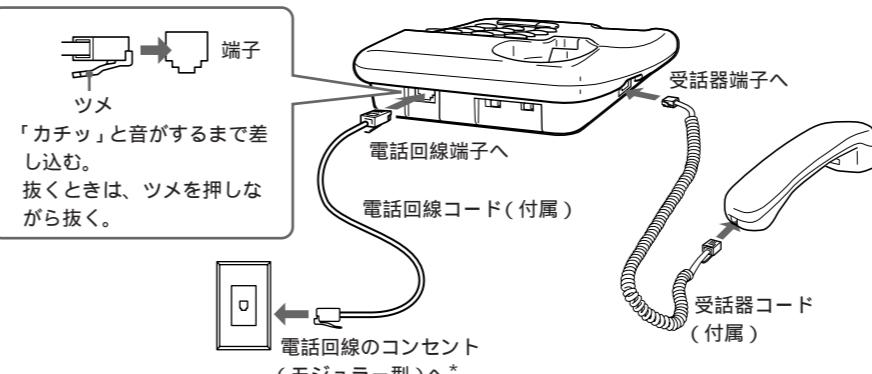
受話器(1部)

保証書(1部)

ソニーご相談窓口のご案内(1部)

準備 1 電話機をつなぐ

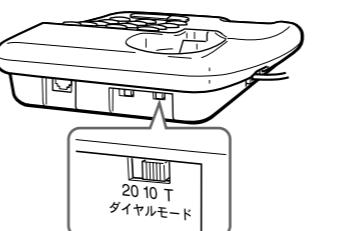
付属の電話回線コードと受話器コードを使って、下図のように接続します。



* モジュラー型以外のコンセントの場合は、別売りのアクセサリーが必要です。また、コンセントの種類によっては電話工事担当者による工事が必要な場合があります。

詳しくは、お買い上げ店かソニーサービス窓口、またはNTT(局番なしの116番)へお問い合わせください。

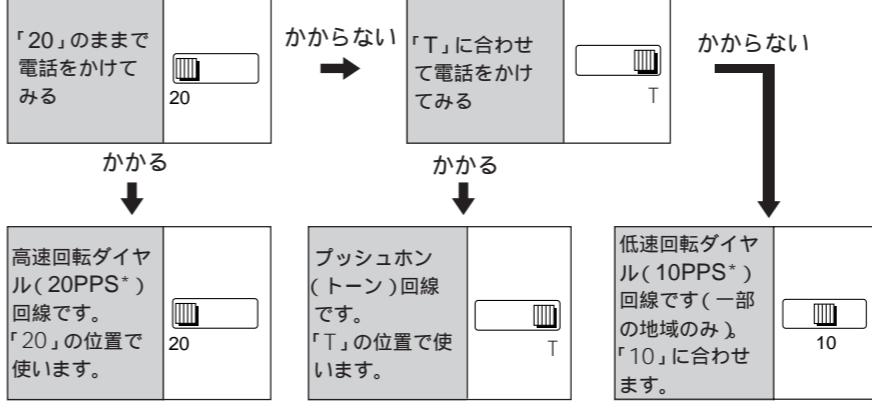
準備 2 電話回線の種類に合わせてスイッチを切り換える



電話回線には3種類あります。この種類は、ご自宅に電話が引かれたときすでに決められています。ペンなどの先の細いもので、ダイヤルモードスイッチをご使用の電話回線の種類に合わせてください。

ご使用の電話回線の種類がわからないときは、次の手順に従って、実際に電話をかけてみてください。117(時報)や177(天気予報)などにかけてください。(有料)

回線の見分けかた



!
ダイヤルモードスイッチの切り換えが正しくないと電話がかからなかったり、違う相手にかかってしまったことがあります。
回線に合わせて正しく切り換えてください。

壁かけ用取り付け型紙

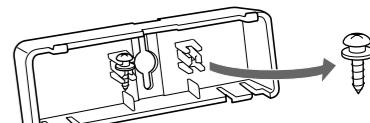
10cm

壁に取り付けるには

付属の壁かけアダプターを使って、壁に取り付けることができます。

壁に取り付けるときは、壁かけアダプターは底面中央に取り付けてください。

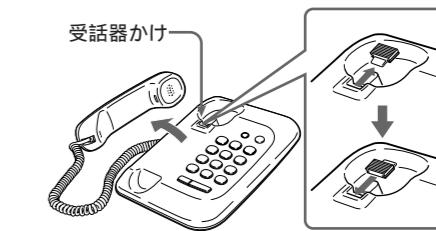
1 壁かけアダプターの中から壁かけ用ネジを取り出す。



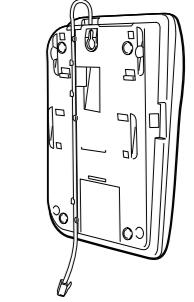
2 電話機を準備する。

- 受話器かけを外し、上下を反対にしてつけ直す。

突起部分に受話器がかかり、壁にかけてもすべり落ちません。

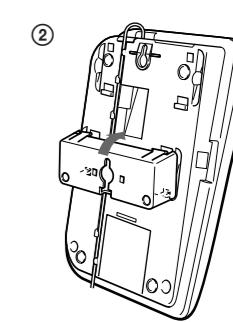
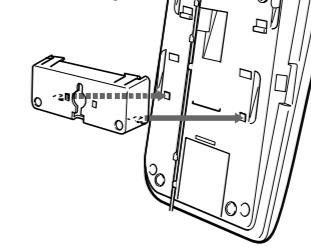


②電話回線コードを底面の溝に通す。



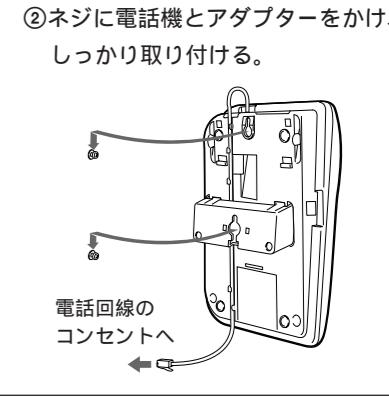
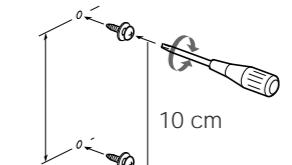
3 壁かけアダプターを電話機に取り付ける。

- 底面中央の穴に差し込む。



4 壁に取り付ける。

- ネジを壁に取り付ける。
- 欄外の壁かけ用取り付け型紙をお使いください。



壁かけアダプターを取り外すには

- ネジを押しながら持ち上げる。



傾斜をつけるには

机の上などに置いて使う場合でも、付属の壁かけアダプターを取り付けて、傾斜をつけることができます。傾斜をつけるとダイヤルボタンが押しやすくなります。傾斜をつけるときは、壁かけアダプターは底面端に取り付けてください。

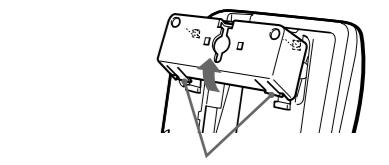
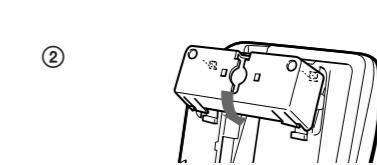
1 壁かけアダプターを取り付ける。



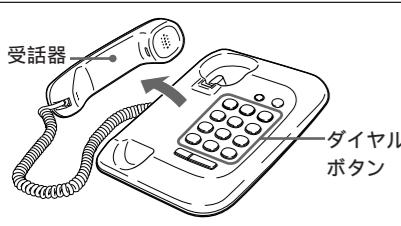
2 机などに置く。



取り外すときは

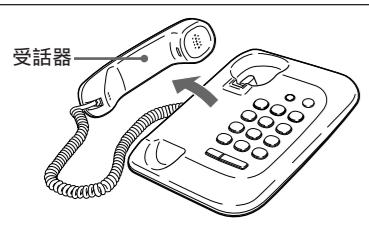


電話をかける/受ける



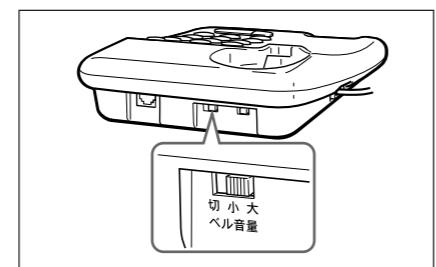
電話をかけるには

- 1 受話器を取る。
- 2 ダイヤルボタンを押す。



電話を受けるには

ベルが鳴ったら受話器を取る。



通話が終わったら

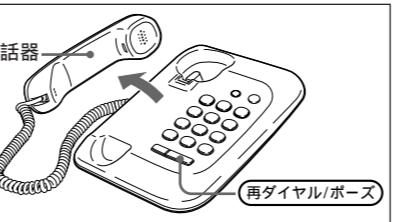
受話器を戻します。

ベルの音を調節するには

ベル音量スイッチで3段階(大・小・切)に調節することができます。
「切」になると、電話がかかってきてもベルは鳴りません。

最後にかけた相手にかけ直す(再ダイヤル)

お話し中だった相手や、一度切った相手にボタンひとつでかけ直すことができます。



- 1 受話器を取る。

- 2 **(再ダイヤル/ポーズ)** を押す。
最後にかけた番号に自動的に電話がかかります。



32桁(ダイヤル回線)または31桁(プッシュ回線)を越える番号は再ダイヤルできません。

キャッチホンを受けるには

「キャッチホン」を利用するためには、NTTとの契約が必要です。お近くのNTT支店、営業所または局番なしの116番にお申し込みください。



- 1 キャッチホンの呼び出し音が聞こえたら、フックを押してすぐ離す。
これで、あとからかかってきた電話に出られます。

- 2 もとの通話に戻るには、もう一度フックを押してすぐ離す。

故障かな?と思ったら

こんなときは...?

もう一度お確かめください...

ソニーという発信音が聞こえない。

• 電話回線コード、受話器コードはしっかりと差し込まれていますか?

ダイヤルしても電話がかからないか、違う相手にかかる。

• ダイヤルモードスイッチの設定を確かめてください。
使用している電話回線の種類に合わせます。

再ダイヤルで電話がかからない。

• 電話を切ってから他の人にかけませんでしたか。
(この機能は最後にかけた番号で働きます)

• 最後にかけた番号が32桁(ダイヤル回線)または31桁(プッシュ回線)を越えていませんか。

• ワンタッチダイヤル/短縮ダイヤルが正しく登録されていますか?

• 登録した番号の桁数が多すぎませんか。
ダイヤル回線の場合: 16桁まで。
プッシュ回線の場合: 15桁まで。

呼び出しベルが鳴らない。

• ベル音量スイッチが「切」になっていますか?
1台減らしてみてください。

主な仕様

機器名

IT-50

適合認定番号

電話機の底面に記載

ダイヤル方式

回転ダイヤル回線 / プッシュホン回線切り換え可能

最大外形寸法

約152×71×216mm(幅/高さ/奥行き)

質量

約560g

付属品

受話器コード(1本)

電話回線コード(長さ2m)(1本)

壁かけアダプター(1個)

壁掛け用ネジ(2本)

ワンタッチ/短縮ダイヤル早見ラベル(1枚)

取扱説明書(1部)

保証書(1部)

ソニーご相談窓口のご案内(1部)

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります、ご了承ください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際、お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを
この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。
それでも具合の悪いときはサービスへ
お買い上げ店、または、添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にある、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。
保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。
保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。
部品の保有期間にについて
当社では、電話機の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後最低7年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては、修理可能の場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。
ご相談になるときは次のことをお知らせください。

- 型名: IT-50
- 故障の状態: できるだけ詳しく
- 購入年月日

正常な使用状態で本製品に故障が生じた場合、当社は本製品の保証書に定められた条件に従って修理をいたします。ただし、本製品の故障、誤動作または不具合により、通話などにおいて利用の機会を逸したために発生した損害等の付随的損害の補償については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

電話番号を登録して手早くかける(ワンタッチダイヤル/短縮ダイヤル)

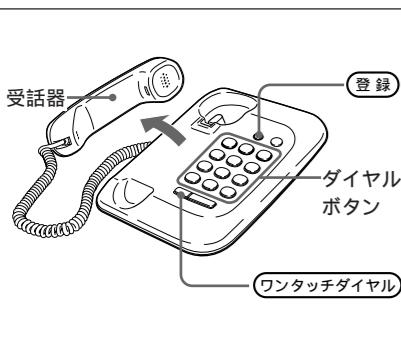
よくかける電話番号をあらかじめワンタッチダイヤルまたは短縮ダイヤルに登録しておくと、手早く電話することができます。

ワンタッチダイヤルには1件、短縮ダイヤルには10件(短縮番号0~9)の電話番号を登録できます。

電話番号を登録するには



ワンタッチダイヤル/短縮ダイヤルの登録操作中に電話がかかってきた場合は、お話し中の状態になります。



ワンタッチダイヤルに登録するには

- 1 受話器を取る。
- 2 **(登録)** を押す。
- 3 登録したい電話番号を押す。
- 4 **(ワンタッチダイヤル)** を押す。
- 5 受話器を戻す。



短縮ダイヤルに登録するには

- 1 受話器を取る。
- 2 **(登録)** を押す。
- 3 登録したい電話番号を押す。
- 4 **(短縮)** を押す。
- 5 ダイヤルボタン①~⑨のうちひとつ(登録したい短縮番号)を押す。
- 6 受話器を戻す。



登録した番号を忘れないために

ワンタッチダイヤル/短縮ダイヤルの番号は確認できません。
登録した内容は付属のワンタッチ/短縮ダイヤル早見ラベルに書き込み、電話機に貼ってお使いください。



貼り付け位置の例

①電話機本体

②受話器

電話番号に使えるボタン

ダイヤルボタン①~⑨だけでなく、**(トーン)**ボタン、**(再ダイヤル/ポーズ)**(待ち時間)も1桁として登録できます。

ポーズ(待ち時間)を入れて登録するには

登録するときに**(再ダイヤル/ポーズ)**を1回押すと電話番号の間に約3秒の待ち時間が入ります。例えば国際電話では、国番号のあとに「ブッ・ブッ・ブッ・」という待ち時間があります。その待ち時間の長さに合わせて、**(再ダイヤル/ポーズ)**を何度も押してください。

登録した電話番号を消すには

新しい番号を登録します。何も登録せずに番号を消すことはできません。



以下ののような場合には、登録した電話番号は消えてしまいますので、登録しなおしてください。
・引っ越しなどで、電話回線が変わったとき。
・電話機を約1時間以上、回線から取りはずしておいたとき。



(トーン)ボタンを使ってもサービスを受けられない場合もあります。詳しくは各サービス機関に問い合わせください。



(トーン)ボタンは1回押すと電話が切れるまで働きます。ダイヤルボタンを押すたびに押す必要はありません。

- 1 サービス機関に電話をかける。
- 2 ダイヤル回線の場合:
電話がつながったら**(トーン)**ボタンを押す。
プッシュ回線の場合:
手順3に進む。

- 3 サービス機関の指示に従ってダイヤルボタンを押す。

各部のなまえ

